

原稿作成の基本

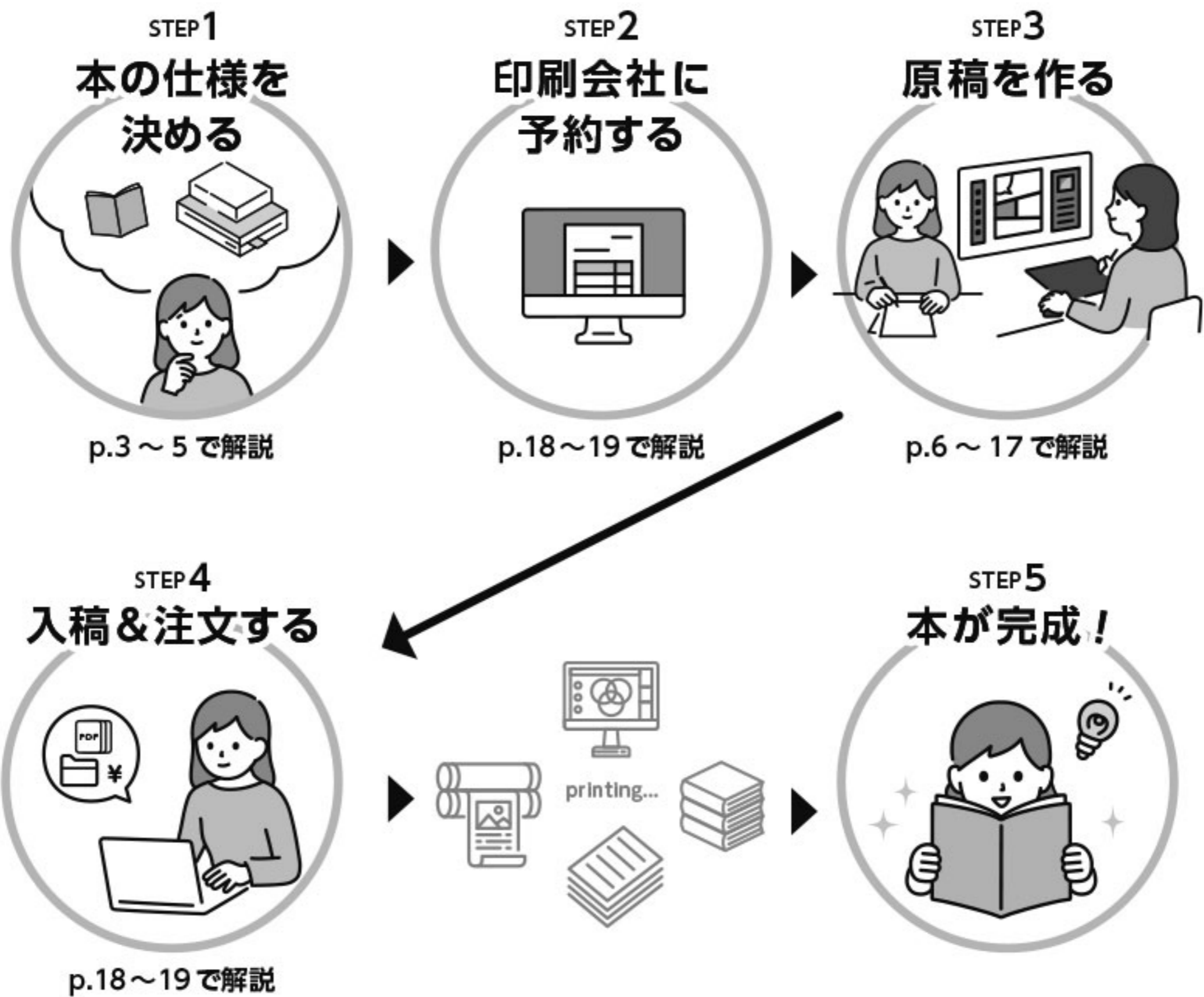
緑陽社 原稿作成マニュアル



contents

- 01 本づくりの流れ
- 02 本を作るときに決めること
- 03 本の部位と名称
- 04 台割表をつくろう
- 05 印刷範囲と原稿サイズ
- 06 ノンブル(ページ番号)の付け方
- 07 対応環境
- 08 解像度
- 09 カラーモード
- 10 アプリケーション別 新規作成・書き出し方法
- 11 ファイル名の付け方
- 12 原稿チェックリスト
- 13 ご入稿前の注意点
- 14 ご注文の流れ
- 15 原稿メ切とお届け日について

1 本づくりの流れ



大きな機械と職人の手作業により、たくさんの工程を経て本が作られます

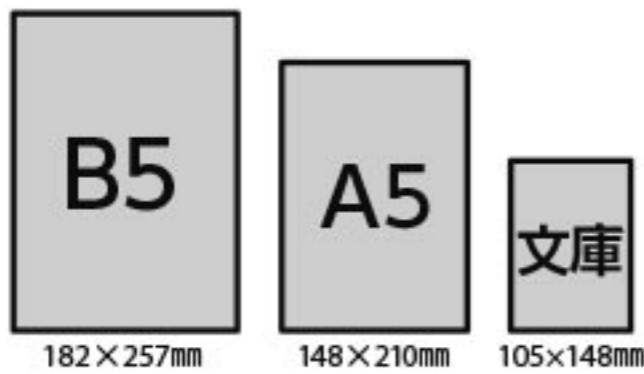


2

本を作るときに決めること

本のサイズ

原稿は仕上がりと同じ「原寸サイズ」で作る必要があるため、最初に本のサイズを決定しましょう。



印刷

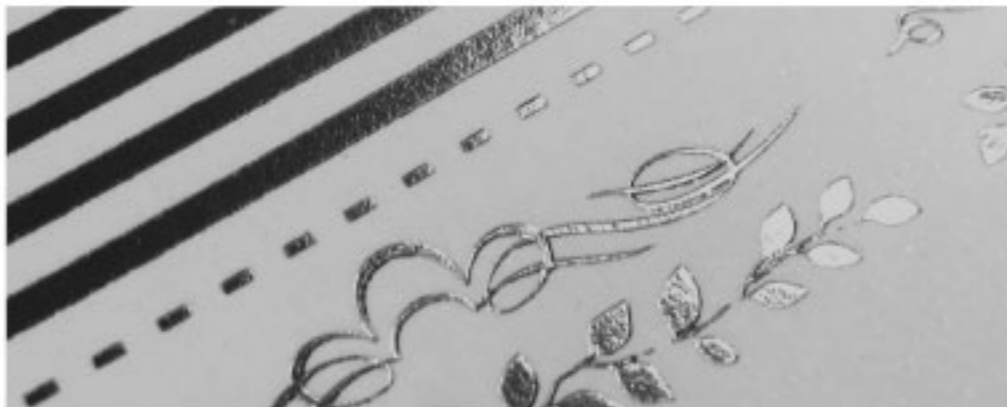
表紙・本文の印刷色を決めましょう。フルカラー／スミ刷り（モノクロ）／色刷り（1色刷り～多色刷り）があり、それぞれ原稿の作り方に違いがあります。

紙

表紙・本文の紙を決めましょう。印刷や加工によって、使える用紙が異なります。サイトに掲載されていない用紙をご希望の場合は、お取り寄せとなります。

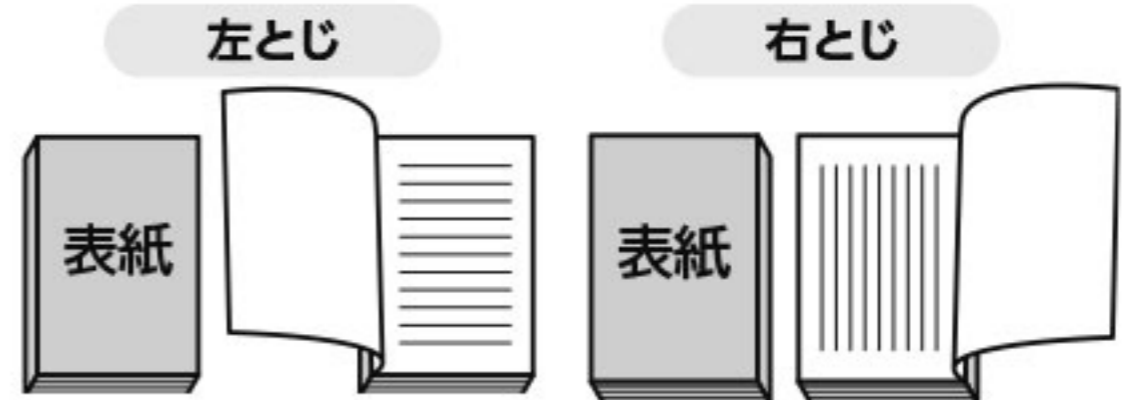
加工

本を美しく豪華にする「箔押し／ニス／遊び紙」などの豊富な加工オプションに対応しています。メ切が早まったり、組合せの相性がありますので、余裕をもってご相談ください。



とじの向き

表紙を正面から見た際に「とじ」が左右どちら側にくるかを指します。



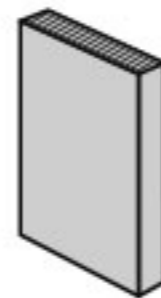
説明書や数学の本など横書きの本は左とじが一般的です。

小説・マンガなど縦書きの本は右とじが一般的です。

製本方法

用途や見栄えに合わせて本のとじ方を決めましょう。

無線とじ



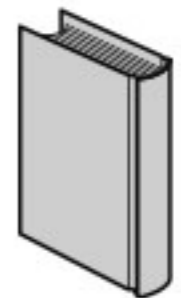
背の部分を糊で固めてとじた本。ページ数は2ページごとに指定できます。同人誌の定番の製本方法です。

中とじ



表紙と本文を針金でとじた本。二つ折りの紙を重ねてとじるため、ページ数は必ず4の倍数になります。

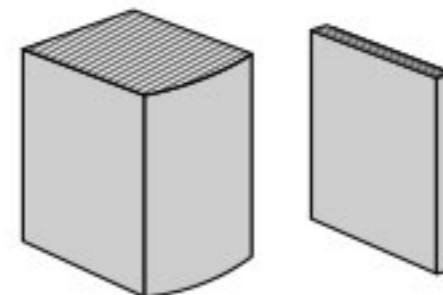
上製本(ハードカバー)



本文を糸や糊でとじた後、ボール紙に紙・布・革を貼り付けた別仕立ての表紙に本文を取り付ける製本方法です。

おおよそのページ数

お見積を出す上で、おおよそのページ数を決める必要があります。後からの大幅なページ数の変更は、表紙の背幅に影響が出るためご注意ください。また、製本方法によってページ数に制限がある場合もあります。

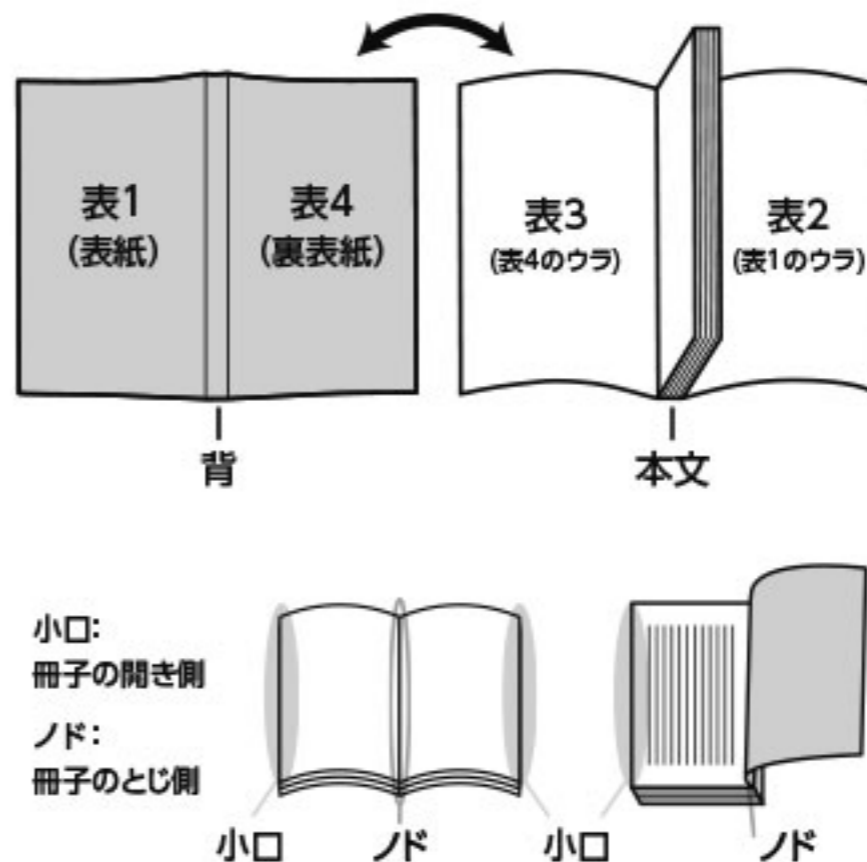
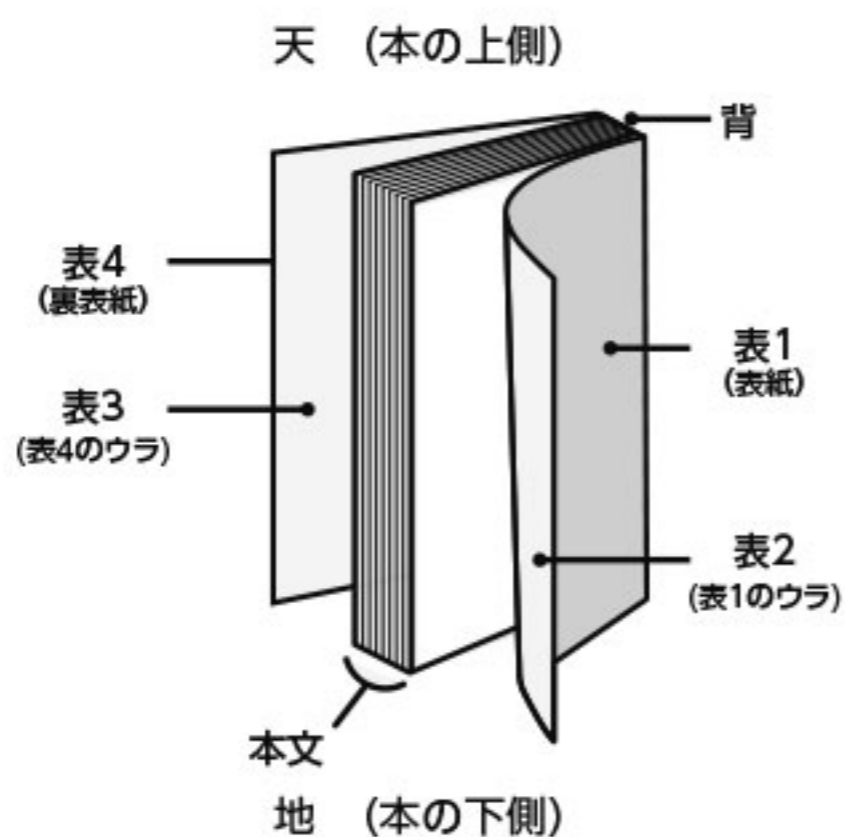


初めて本を作る方には、「セット商品」がおすすめです
印刷・製本・納品代込みのオトクなセットをご用意しています。



3 本の部位と名称

本を作る上で知っておくと便利な各部位の名称です。

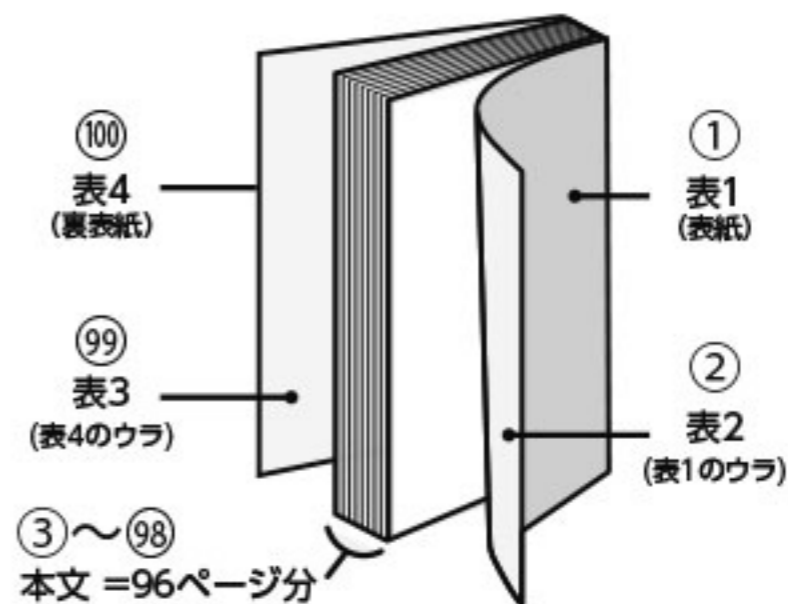
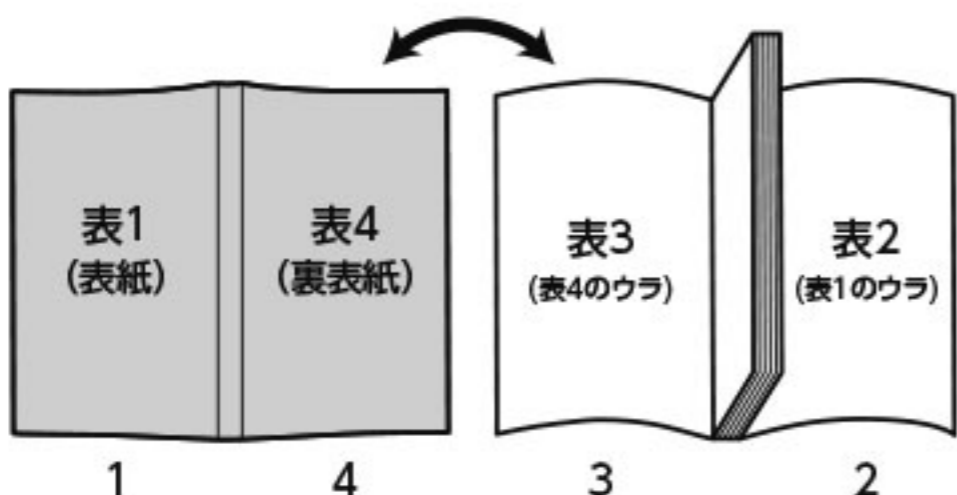


ページ数の数え方

表紙4ページ+本文ページ数 = 表紙込みページ数

表紙は「4ページ」と数えます (図は右とじの冊子です)

例: 表紙込100ページ (本文96ページ) の数え方

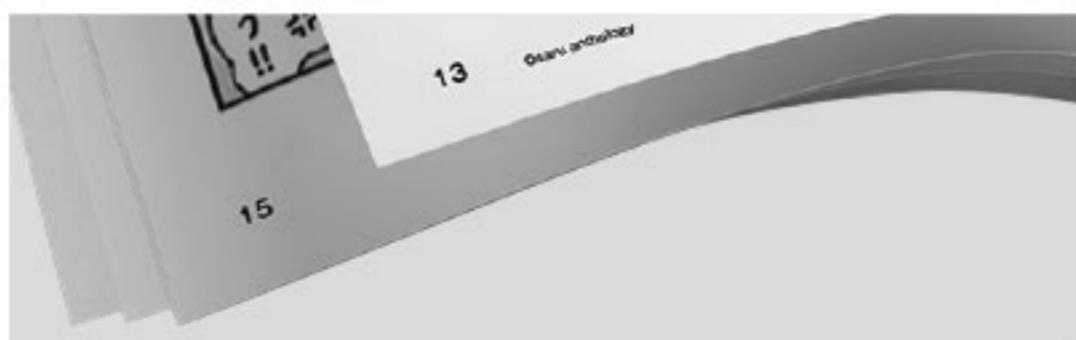


・表紙は4ページ分と数えます。本文が96ページの本の場合、表紙込100ページという事になります。

・紙は表裏一体のため、冊子は必ず偶数ページとなります。

ノンブル (ページ番号)

ノンブルとは、ページ番号を指します。ページ順の乱れ (乱丁・落丁) を防ぐため、本文や口絵には全ページノンブルが必要です。



おくづけ 奥付

冊子の情報を掲載するページ。主に最終ページを奥付とします。発行責任を明確に示すため奥付は必ず下記の情報を記載します。

【書名/発行日/サークル名やペンネーム/連絡先/印刷所】



4 だいわりひょう 台割表をつくろう

作りたい本の仕様が決まったら、「^{だいわりひょう}台割表」を作りましょう。台割表とは「本を作るための設計書」です。

全体のページ数や仕様をすぐに把握できるため、特に複数名で本を作る場合や複雑な仕様の場合は、事前に作成しておくで編集者同士・印刷会社との情報共有がスムーズになり非常に便利です。

だいわりひょう 台割表の例

概要	ページ数	表紙込み28ページ	
	とじ	無線とじ	
	とじ方向	右とじ	
	表紙	ハイマッキンレーポスト+クリアPP	フルカラー印刷
	本文	コミックルンバピンク/ホワイト	1色刷り/スミ刷り
	オプション	箔押し、カラー口絵、遊び紙、本文色刷り、本文紙替え	

左右	ナンバ	内容	内容詳細	用紙(紙名・色・厚み)	印刷色	備考(加工オプション等)	進捗
	001	表1(表紙)		ハイマッキンレーポスト200kg	フルカラー	クリアPP+箔押し(30cm ² /金)	完成
	002	表2(表紙ウラ)			印刷無し		-
		遊び紙		クラシコレーシング 白 52kg	印刷無し		-
左	003	口絵	カラーイラスト	コミックルンバ ホワイト 84kg	4色フルカラー		完成
右	004		目次	↓	↓		編集中
左	005	本文(色)	イラスト(Aさん)	コミックルンバ ピンク 84kg	1色刷 (DIC445)		完成
右	006		イラスト(Bさん)	↓	↓		依頼済
左	007	本文(スミ)	Cさん4ページ	コミックルンバ ホワイト 84kg	スミ		依頼済
右	008		↓				
左	009		↓				
右	010		↓				
左	011		Dさん8ページ				依頼済
右	012		↓				5/6入稿予定
左	013		↓				
右	014		↓				
左	015		↓				
右	016		↓				
左	017		↓				
右	018		↓				
左	019		Eさん8ページ				完成
右	020		↓				
左	021		↓				
右	022		↓				
左	023		↓				
右	024		↓				
左	025		↓				
右	026		↓				
		遊び紙		クラシコレーシング 白 52kg	印刷無し		-
	027	表3(裏表紙ウラ)			印刷無し		
	028	表4(裏表紙)		ハイマッキンレーポスト200kg	フルカラー		

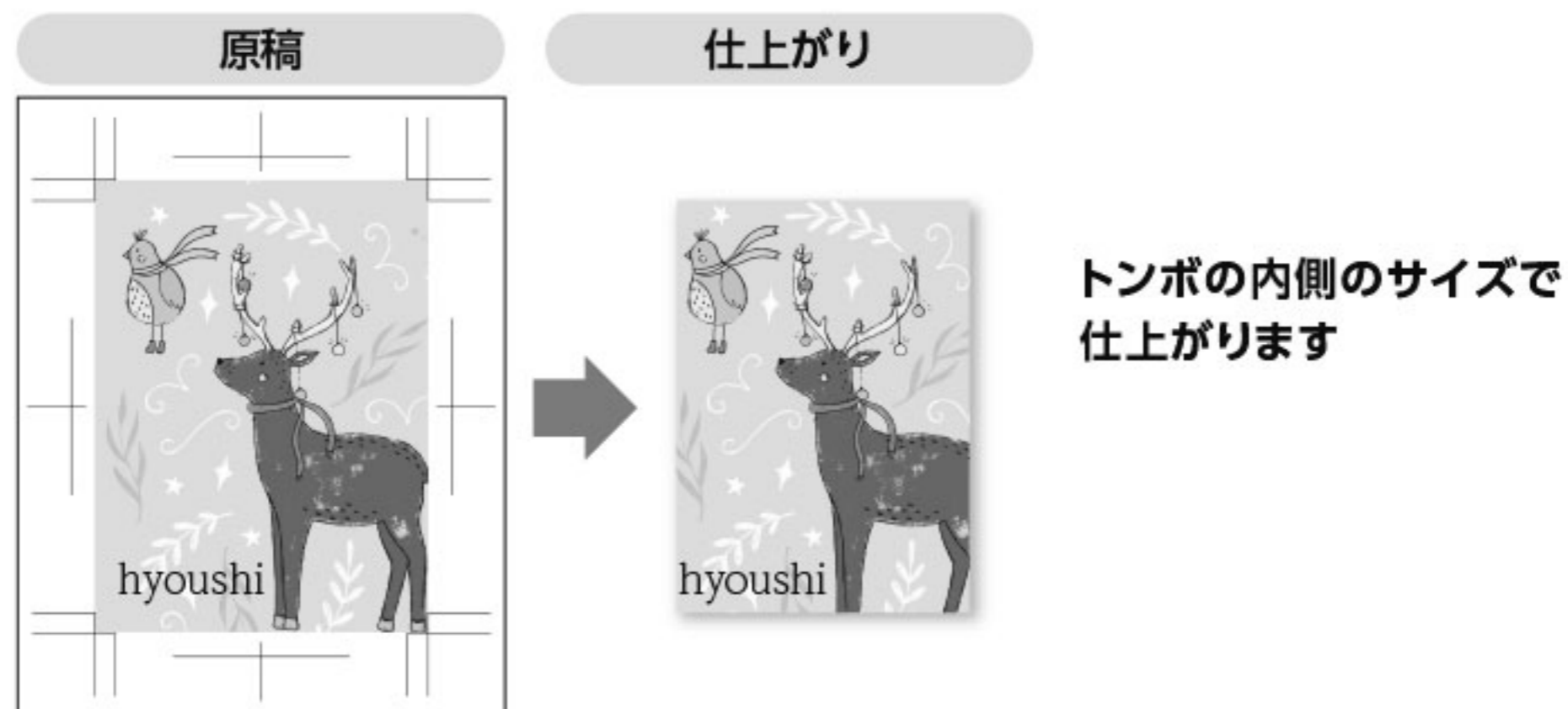
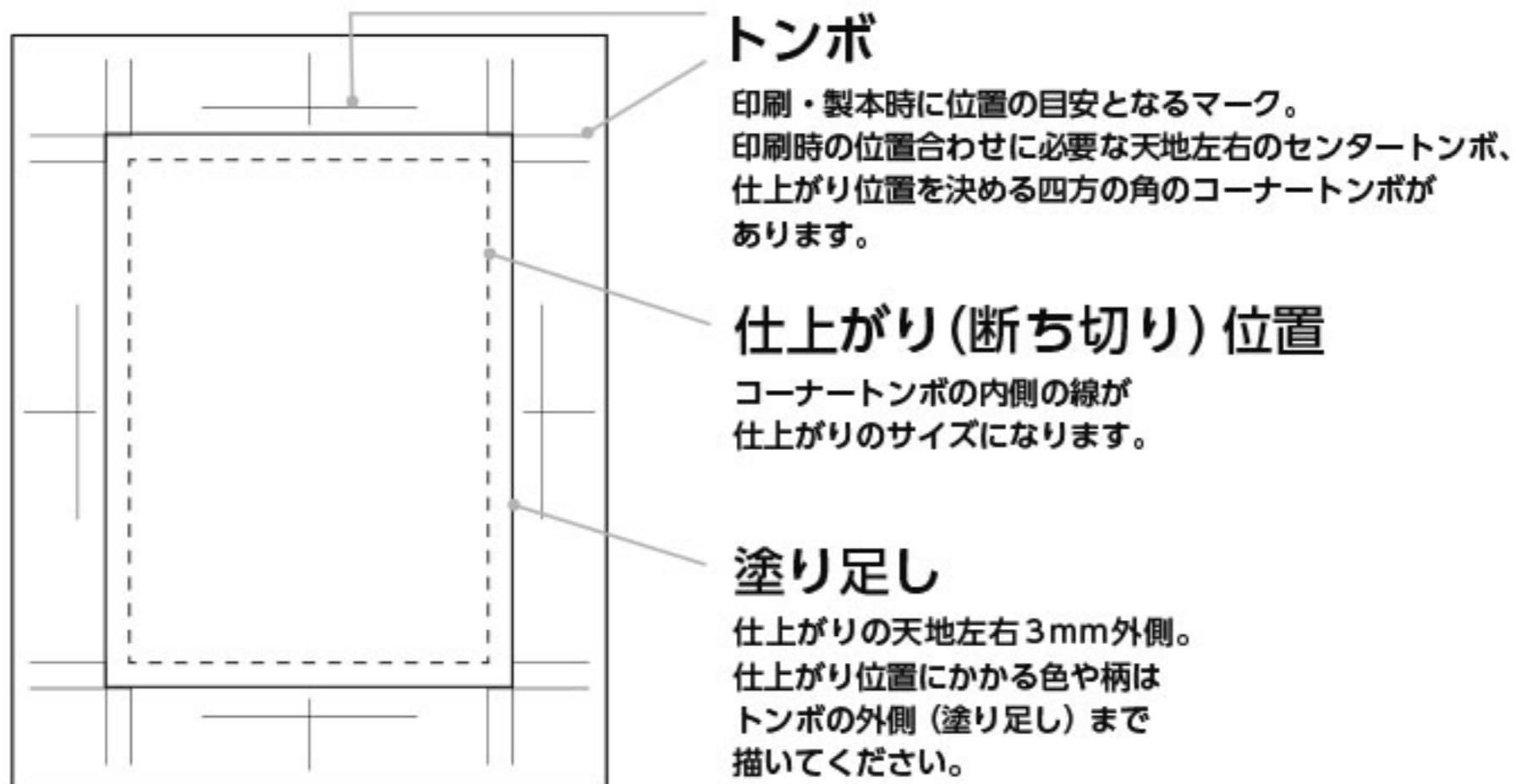
※遊び紙はページ数に含まれません。

セット商品の仕様と異なる特別な装丁の場合は、メ切や料金を事前に確認するために、台割表ができた時点で印刷会社へ台割表を送り、仕様をご相談いただくことをおすすめします。

5 印刷範囲と原稿サイズ

原稿を作る際は「データ原稿(デジタル)」「アナログ原稿(手描き)」の2つの方法があります。
まずはどちらにも共通する「印刷範囲」と「原稿サイズ」の基本を解説していきます。

原稿用紙の名称と印刷範囲



原稿は、作りたい本の「原寸サイズ」で作成してください

※完成原稿を拡大・縮小すると、画質の劣化やモアレなどの問題が発生する可能性があります。

仕上がりサイズの端まで絵柄がある場合、天地左右に3mmの塗り足しが必要です

- ・データ原稿の場合は塗り足しを含めたサイズでご作成ください。
- ・紙原稿(アナログ)の場合は仕上がりサイズよりも一回り大きな紙にトンボまで描いてください。
(市販の漫画用原稿用紙をお勧めします)

※小説本の本文で全ページの仕上がり位置に文字や色柄がかからない場合は、塗り足しは必要ありません。

表紙原稿のサイズ

表紙・裏表紙・背表紙を一つの原稿として作成してください

必ず、天地左右にそれぞれ3mmの塗り足しを加えた大きさに作成してください。

背幅はページ数・用紙により異なります。お問合せください。

セット商品は「背幅計算ツール」からご確認いただけます。

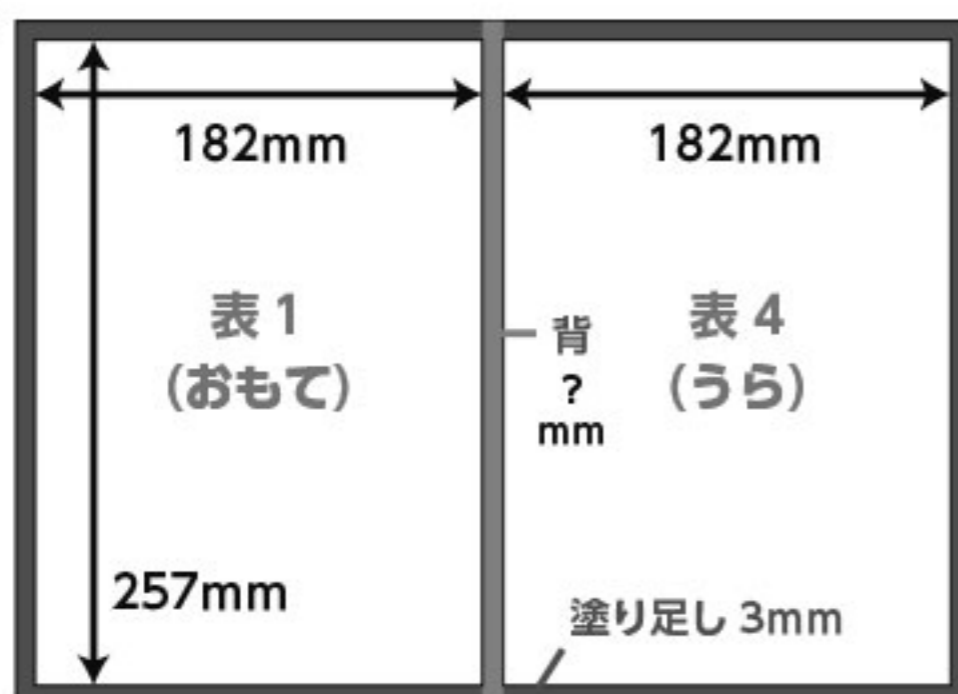
背幅計算ツール



表紙サイズの計算方法

【タテ】 縦の長さ+天地の塗り足し各3mm 【ヨコ】 横の長さ×2+背幅+左右の塗り足し各3mm

B5



《B5》

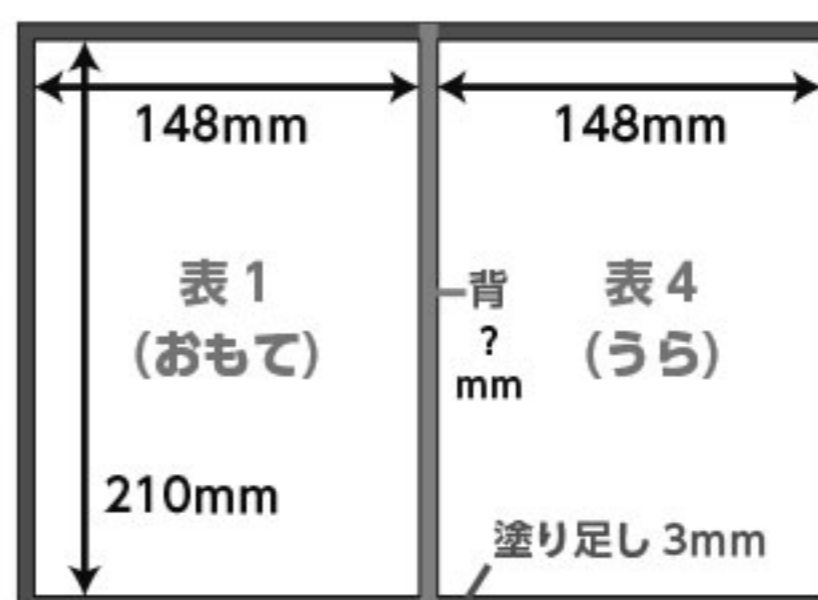
タテ:263mm

(縦257mm+天地の塗り足し各3mm)

ヨコ:370mm+背幅

(表1横182mm+背幅+表4横182mm+左右の塗り足し各3mm)

A5



《A5》

タテ:216mm

(縦210mm+天地の塗り足し各3mm)

ヨコ:302mm+背幅

(表1横148mm+背幅+表4横148mm+左右の塗り足し各3mm)

※上図は右とじ冊子の場合です。左とじは表1と表4が逆になります

表紙(表1)と裏表紙(表4)を別々に作成することも可能です。

その場合は背表紙を作成するか、背を表1・4のどちら側からとるかの明記をお願いします。

本文原稿のサイズ

出来上がりの規格サイズに

塗り足し(天地左右各3mm)を足した大きさに作成してください

※小説本で全ページの仕上がり位置に文字や色柄が

かからない場合は、仕上がりサイズでお作りいただいても問題ありません。

紙サイズ	仕上がりサイズ	原稿作成サイズ(塗り足し込)
B5	182mm×257mm	188mm×263mm
A5	148mm×210mm	154mm×216mm
B6	128mm×182mm	134mm×188mm
新書	114mm×182mm	120mm×188mm
文庫	105mm×148mm	111mm×154mm

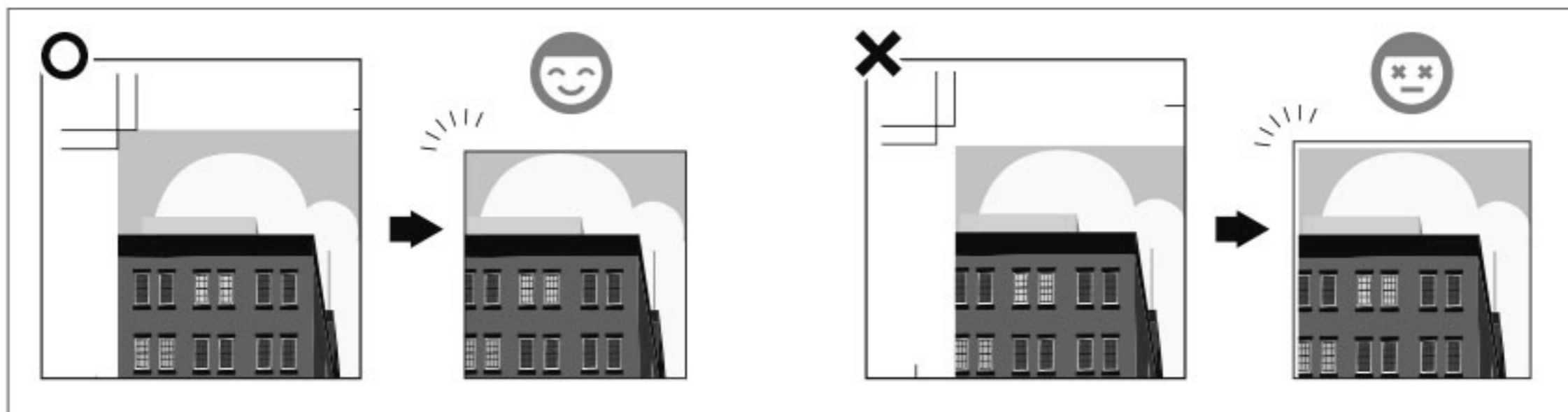
データ原稿用の各ソフトの表紙・本文用原稿テンプレートをご用意しています。



原稿作成における注意

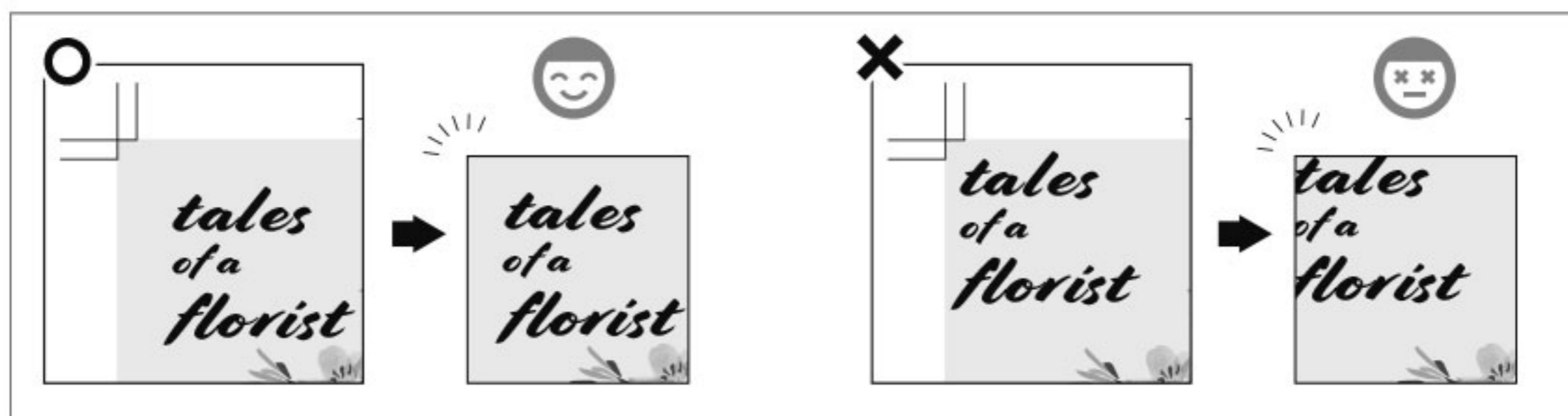
1. 断ち切りにかかる絵柄は、塗り足しいっぱいまで絵を描いてください

塗り足しがないと、本が仕上がったときに白いフチが出る場合があります。



2. 断ち切り線近くには大事な文字・絵柄を配置しないでください

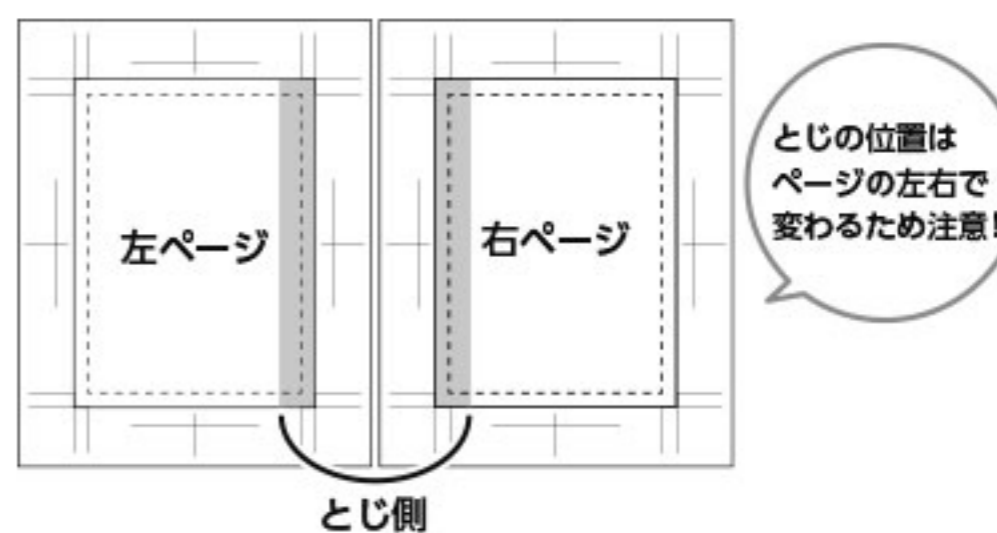
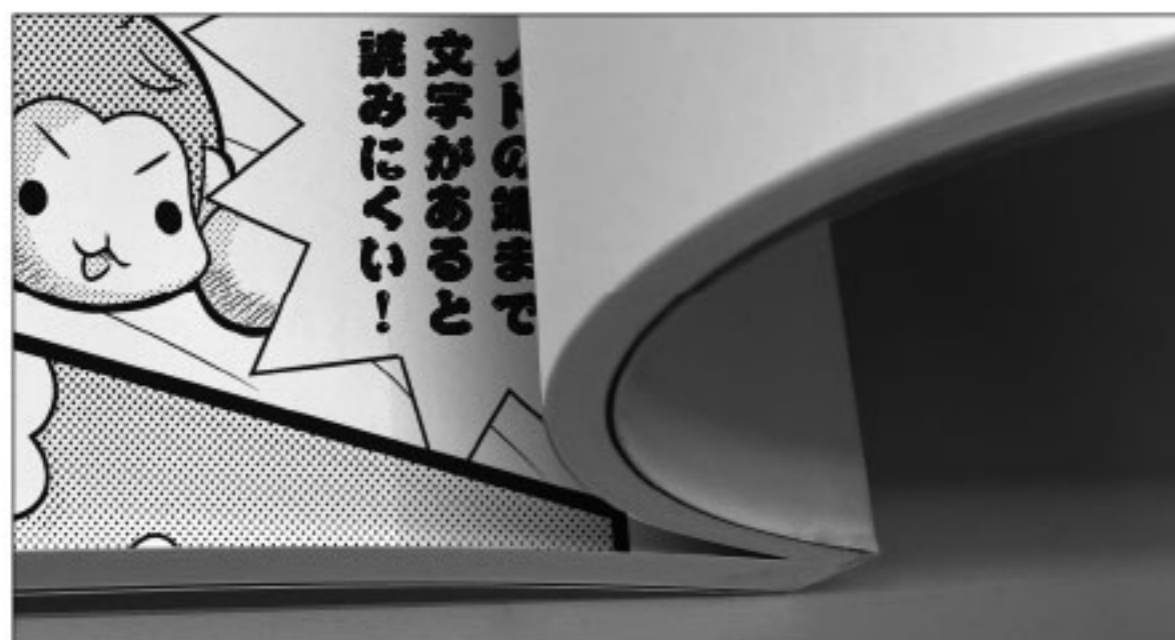
製本時に若干のズレが生じる為、断ち切り線から2mm付近には、大事な文字・絵柄を配置しないようにしましょう。5mm以上内側に入れると余裕が出ます。



3. ノド側(本の綴じる側)は見えにくくなります

本の綴じる側は、文字や絵柄が見えにくくなります。

綴じ側10mm以内に大事な文字や絵柄を配置しないことをおすすめします。



6 ノンブル(ページ番号)の付け方

本文の「ノンブル(ページ番号)」は本を印刷・製本する上で、製造業者が正しいページ順を知るためになくてはならないものです。

- 本文が順番通り正しく製本されるために
本文のノンブルは、全ページ必須です
- 「仕上がり線より内側にタテ幅2mm以上・色は黒」で
ご作成ください



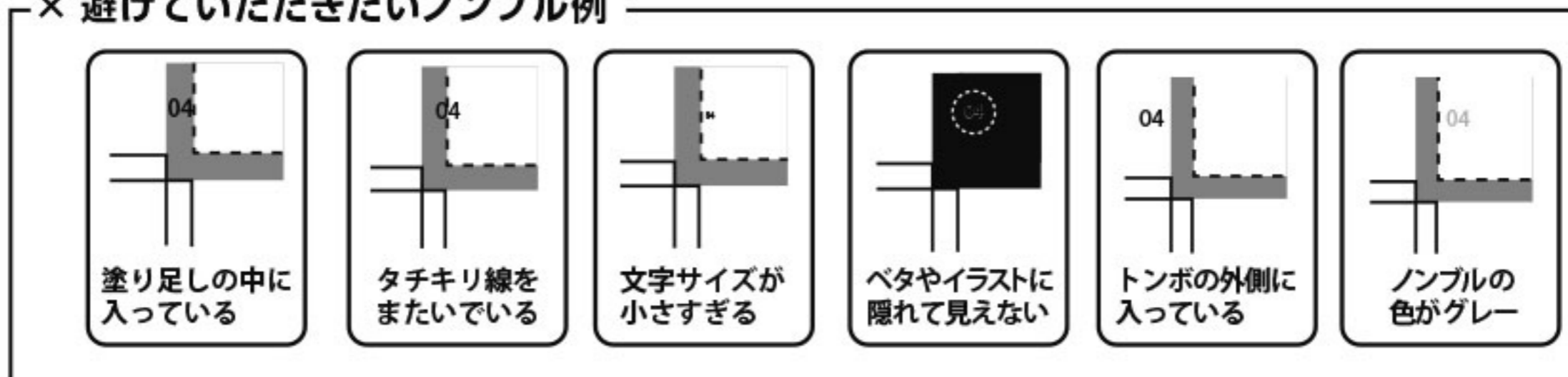
※ノンブルの不備による乱丁・落丁(本のページ順が正しくない仕上がりになること)のクレームにはご対応できません。

○ 正しいノンブル例



白い背景にノンブルを置く際は「文字を黒(K100%)」に、黒いベタの背景にノンブルを置く時は「文字の色を白にするか、文字を白枠で囲む」ようお願いします。

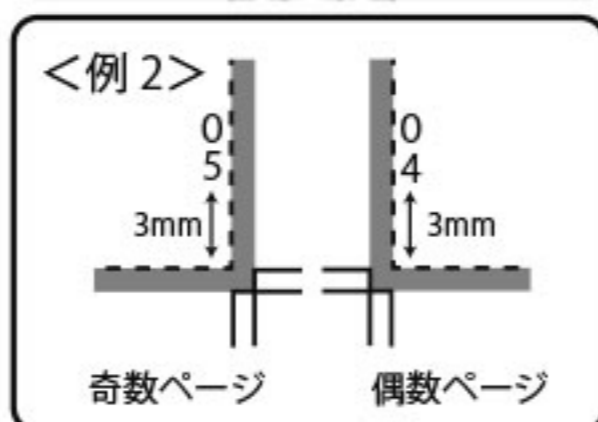
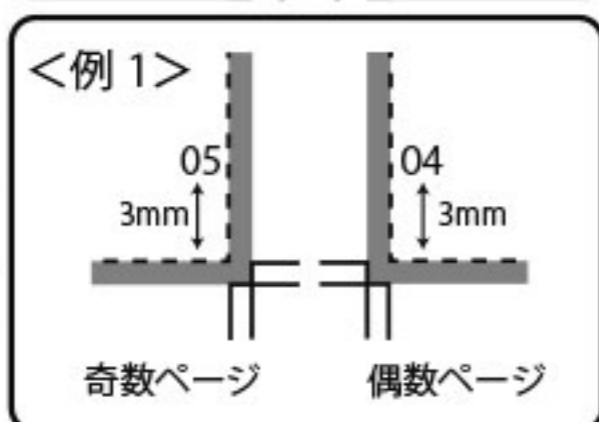
× 避けていただきたいノンブル例



デザインの関係上ノンブルを見せたくない場合は、「隠しノンブル」をつけます

本のとじ側(ノド側)の仕上がり位置ギリギリにノンブルを入れると、製造時にはノンブルが見えても、本になった際にはとじ側にノンブルが隠れてほぼ見えなくなります。

「隠しノンブル」の詳しいつけ方は、当社サイト内のマニュアルをご覧ください。



ノンブル不備があった場合、弊社でファイル名を優先してノンブルを追加し、進行させていただきます。
弊社側でのノンブル追加は「全て隠しノンブル」となり、作業代(1ページにつき50円+税)が発生いたします。
※中とじの場合、無線とじと同様に冊子のとじ側に極小サイズで配置しますが多少ノンブルが見えますのでご了承ください。

7 対応環境

原稿作成方法は「データ原稿(デジタル)」「アナログ原稿(手描き)」の2つの方法があります。
以降7~12の項目では、「データ原稿」の設定について解説しています

「データ原稿(デジタル)」

パソコン(タブレット端末/スマートフォン)のアプリケーションを使用してデータで作成します。

「アナログ原稿(手描き)」

紙の原稿用紙に手描きで作成します。
詳細はWEBサイトをご確認ください。



アナログ原稿の
原稿作成方法



データ対応環境・対応アプリケーション

【対応OS】

Windows、macOS、iOS、Android

【対応アプリケーション】

Photoshop / Illustrator / InDesign / CLIP STUDIO PAINT / Word / FireAlpaca / MediBang Paint /
ComicStudio / Procreate / アイビスペイント / 縦式 など

※その他のソフトは事前にご相談ください。



【対応保存形式】

PSD / PDF / EPS / AI / Word(doc、docx)

※PNG・JPEGやその他の形式は事前にお問合せください。

8 解像度

解像度とは…

デジタル画像の密度(細かさ)を表します。数字が高いほど密度が高く、画質が良い状態です。
画像の解像度によって、印刷の仕上がりが大きく異なります。

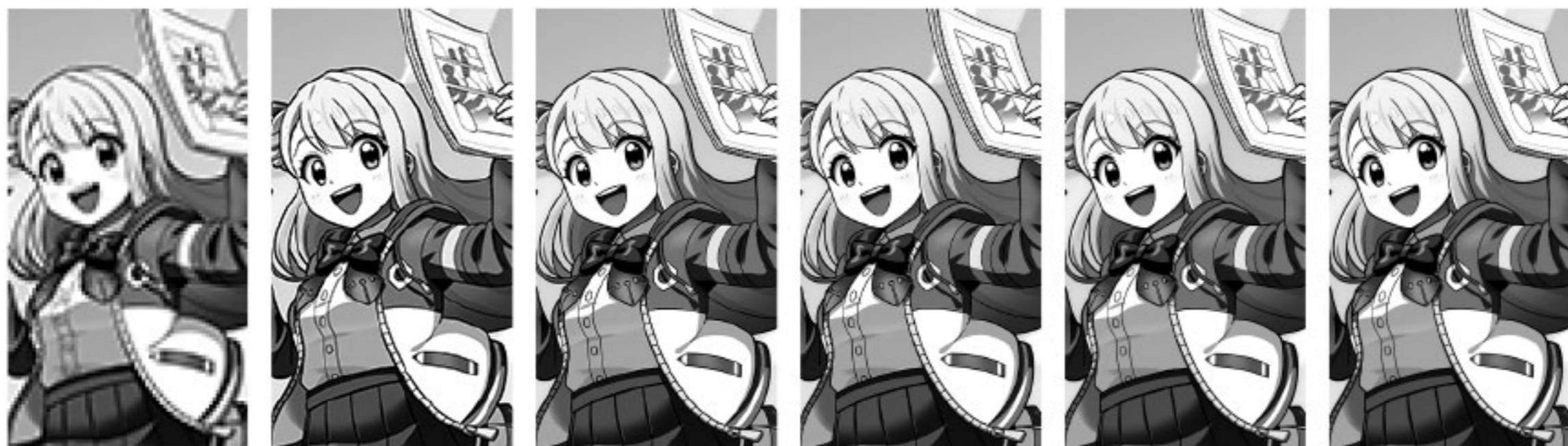
推奨解像度

フルカラー : 350dpi (ppi)
グレースケール : 600dpi (ppi)
モノクロ2階調 : 600 or 1200dpi (ppi)

解像度は最低でもカラー・グレースケール:300dpi、モノクロ2階調:600dpi以上でご作成ください。
また、推奨解像度以上の高解像度で作成されても、仕上がりにほとんど差が出ません。
データ容量が重くなるためお控えください。

原寸サイズの時に上記の解像度となるよう、原稿サイズと解像度を合わせて確認してください。

グレースケール



72dpi

150dpi

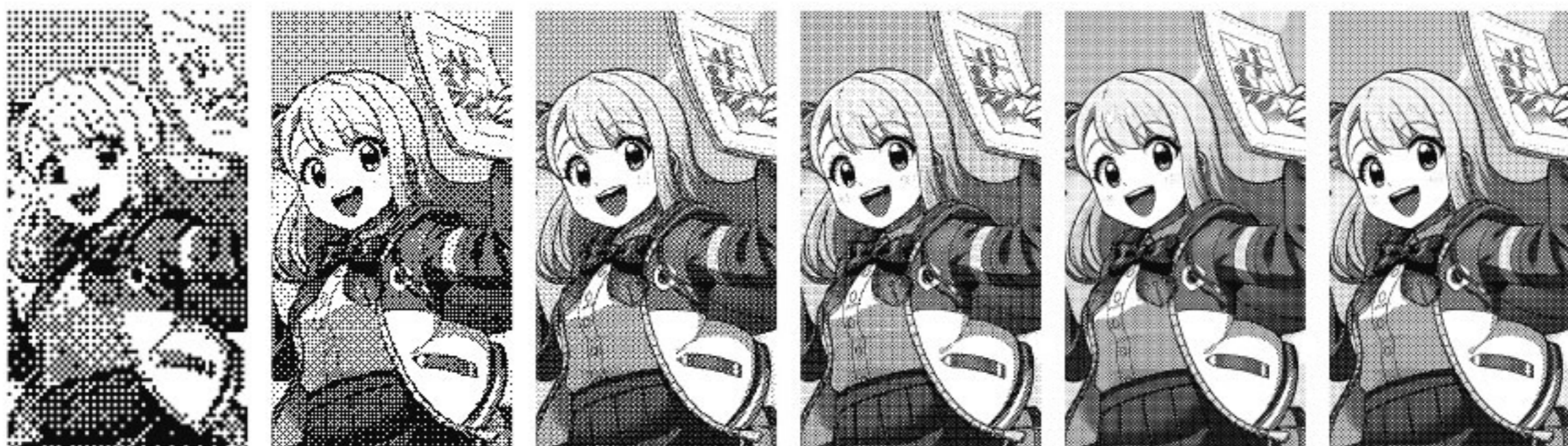
300dpi

350dpi

600dpi

1200dpi

モノクロ2階調



72dpi

150dpi

300dpi

350dpi

600dpi

1200dpi

9 カラーモード

フルカラー原稿の場合

カラーモード：「CMYK」または「RGB」でご作成ください



【CMYK】は、C(シアン)、M(マゼンタ)、Y(イエロー)、K(ブラック)の頭文字で、印刷物の色を表現する際に使われます。

CMYKモードで原稿を作成すると、画面上と実際の印刷物の色差が少なくなります。



【RGB】は、R(レッド)、G(グリーン)、B(ブルー)の頭文字で、パソコンやスマートフォンなどディスプレイ上で色を表現する際に使われます。

RGBモードで原稿を作成した場合、印刷時にデータをCMYKへ変換するため、CMYKで再現できない色味は暗く変化します。当社ではできるだけ色の沈みを抑える独自の変換作業を行っています。

正確な色を再現するため、「カラープロファイル」の埋め込みを行ってください

「カラープロファイル」を埋め込まない場合、データと印刷物の色の変化が大きくなり、RGBモードでは特にイメージと異なる仕上がりになる場合があります。原稿を作り始める時に設定し、データの書き出し時に埋め込みを行います。

フルカラー原稿を作成するときに必ず「カラープロファイルの埋め込み」を行うようにしてください。

代表的なRGBのカラープロファイルは「AdobeRGB」「sRGB」です。

カラープロファイルの埋め込みができず作成環境が不明の場合は、緑陽社独自の変換テーブルでCMYK変換を行います。

カラープロファイルの確認方法
・埋め込み方法



モニター画面と実物の印刷物は誤差があります

データでのカラー原稿作成にあたってはモニターのキャリブレーション(色調整)を行うことをおすすめしますが、どんなに厳密な調整をしても、画面上と実際の印刷色とは異なりますのでご了承ください。

より厳密な色合わせが必要な場合は「校正刷り(試し刷り)」を行う必要がありますので、事前にご相談ください。

色刷り(1色～多色刷) 原稿の場合

カラーモード：「グレースケール」または「モノクロ2階調」でご作成ください

色刷り(1色刷や2色刷～多色刷)の場合、印刷する色に関わらず原稿はモノクロ印刷と同じように「黒」1色で作成します。

- ・黒(またはグレー)に塗った部分が色インクで印刷されます。
- ・2色以上の多色刷の場合は、色ごとにレイヤーを分けます。

多色刷り原稿の
作成方法



モノクロ原稿の場合

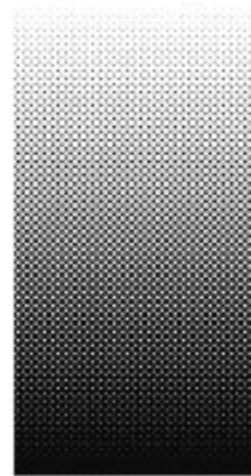
カラーモード：「グレースケール」または「モノクロ2階調」でご作成ください

グレースケール



「グレースケール」は、白～黒の明暗で画像を再現する方法です。0%が白を、100%が黒を表します。その中間はグレー塗りとなります。5%以下のごく薄いグレーや、90%以上の濃いグレーは印刷時に正しく再現できません。

モノクロ2階調



「モノクロ2階調」は白と黒の2色のみで画像を再現する方法です。グレー塗りはできません。網点や砂目の密度で階調を表します。網点は線数80Lまで、10～60%の範囲内での使用がおすすめです。

モアレの注意

「モアレ」とは、規則正しく整列した網点同士が互いに干渉して発生するパターン模様の事です。

漫画原稿の「トーン」表現において、原稿作成中に注意が必要です。下記の点に注意することで、モアレの発生を防げます。

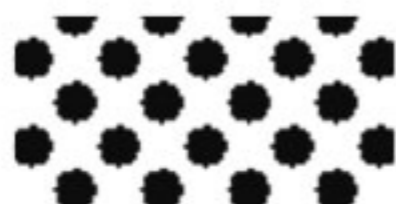


モアレが発生している絵柄

モアレが発生する主な原因



1. トーンの重ね貼り



2. トーンの周囲にアンチエイリアス(ぼかし)がかかっている



3. トーンがスミ100%ではなくグレーでできている



4. グレー塗りとトーンが重なっている



5. トーンが正円ではなく変形している

モアレを回避する原稿づくり



10 アプリケーション別 新規作成・書き出し方法

下記のマニュアルでは、ソフトごとに具体的な原稿新規作成設定、書き出し方法をご案内しています。お使いのアプリケーションに合わせてご覧ください

 Photoshop		 FireAlpaca	
 Illustrator		 Procreate	
 CLIP STUDIO		 アイビスペイント	
 Word		 縦式	
 InDesign		 アナログ原稿	
 MediBang Paint		 多色刷り原稿	

11 ファイル名の付け方

表紙データファイルの名付け方

半角英数で「hyoushi.psd」など、わかりやすい名前をお付けください

【例1】表紙と裏表紙を別々に作成する場合「hyou1.psd」「hyou4.psd」

【例2】多色刷り表紙など色ごとにファイルを分ける場合

「hyoushi_07aka.psd」「hyoushi_30wakakusa.psd」(※数字は当社の基本色番号)

※全角や漢字かなを使用されると、文字化けで原稿の処理に時間がかかり事故に繋がります。

※拡張子が重複すると、データが重くなりますのでお避けください。(例:001.psd.psd)

※表紙がなく本文のみをとじる「折とじ本セット」に限り、表紙・裏表紙にあたるデータは本文と同じ通し番号(01.psd、16.psdなど)の半角数字のみでお付けください。

表紙データの例



hyoushi.psd

本文データファイルの名付け方

半角英数で「003.psd」など、必ず**ノンブルと同じ番号にそろえてください**

- 【良い例1】 漫画・イラスト原稿 (psd等) ノンブル3p → 003.psd、ノンブル4p → 004.psd
(全ページの桁数が揃うように3桁での番号付けを推奨しております)
- 【良い例2】 小説原稿 (PDF等) ノンブル3~10p → 003-010.pdf
- ×【悪い例1】 ページ番号とノンブル番号が違う 3p→01.psd、4p→02.psd
- ×【悪い例2】 数字以外の文字が入っている honbun_03.psd、honbun_04.psd

※全角や漢字かなを使用されると文字化けで原稿の処理に時間がかかり事故に繋がります。

※タイトルや部位を示すローマ字表記も事故の元です。本文のファイル名は数字のみで表記してください。

※拡張子が重複すると、データが重くなりますのでお避けください。例:001.psd.psd

・1pにつき1つのデータで作成してください

(※PDFの場合は1つのデータに複数ページ作成されていて問題ありません)

・厳密な絵合わせが必要なページを見開きでデータ作成する場合は、その旨を必ずご連絡ください

本文データの例



003.psd



003-020.pdf



データのまとめ方

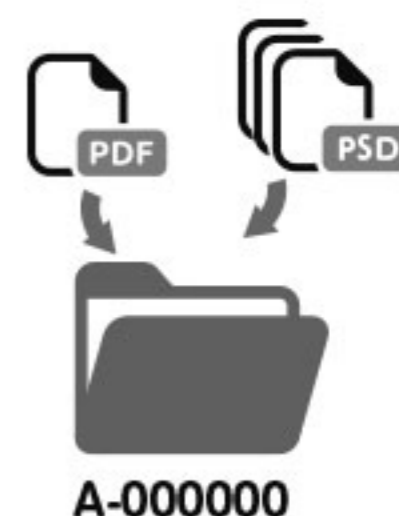
データファイルは1発注につき1つのフォルダへまとめて、**お送りください**

データが重すぎて送信できない、等の場合は分割してお送りください。

(分割であることがわかるようにご記載ください)

FTPの場合は容量を増やすことが可能ですので、お電話にてご相談ください。

- ・フォルダを作成し、ご入稿データをまとめて入れて、zip形式に圧縮してください
※圧縮せずに送信すると、データが破損する可能性がございます。
- ・フォルダ名は予約番号またはタイトルなどわかりやすい名前を半角英数でお付けください
- ・ご入稿の際には必ずバックアップをお取りください
- ・印刷に不必要なデータは入稿データ内に入れないうお願いいたします



12 原稿チェックリスト

スムーズな受注・製造のために、ご入稿前に必ずご確認をお願いいたします

【1】ご入稿前の確認

- ファイル名はすべて半角英数(本文はノンブルと同じ数字)で作成した
- 原稿データを表紙・本文それぞれ1つのフォルダにまとめ、圧縮した
- 緑陽MyPageに発注内容・データ作成仕様情報を漏れなく記入した(緑陽MyPage以外からの場合、発注書・仕様書を原稿に同梱した)
- 緑陽MyPageの「この内容で入稿(発注)する」ボタンは原稿アップロード完了後に押す予定だ

【2】原稿の作成方法(レイアウト)

- ノンブル・隠しノンブルは6pt以上の大きさを全て断ち切り線の内側に入っている
※正しい位置に入っていない場合は有料で弊社で付けます
- 発注フォーム記入どおりのページ数で、ページの抜け、ダブリがないことを確認した
※緑陽MyPage上の申請ページ数と実際の原稿ページ数が異なる場合、実際の原稿ページ数を優先します
- 吹き出しのセリフ抜けがないことを確認した
- 断ち切りの塗り足しを3mm作成した
※3mm以上の場合は、文字切れなどが発生しない限り、中央に必要なサイズを切り出し印刷いたします
※3mm以下の場合は、周囲に余白が出る可能性をご了承ください
- 切れたり欠けたりしてほしくないセリフなどの文字は、断ち切りから2mm以上内側に入れた

【3】原稿の作成方法(濃度・モアレ)

- 黒くしたい部分の黒ベタ・文字は「K(黒)100%」で作られている
※原稿のまま進めますが、85%以上のグレーの場合、意図したような濃度差が再現されず、全て黒ベタにみえる可能性があります
- 5%以下のグレー等、薄すぎる線・塗りはない(原稿のまま進めますが、印刷に出ない可能性があります)
- アンチエイリアスのかかった網点トーンや、100%の黒ではないトーン、グレー塗りに重ねたトーンなど、
モアレになりやすいスクリーントーンを使用していない(使用していた場合、モアレの可能性をご了承いただきます)

【4】psd(photoshop、CLIP STUDIO等)データチェック項目

- 画像サイズを原寸で正しく作成した(B5:188×263mm / A5:154×216mm)
- トンボが残っていないか確認した(トンボ付きの弊社or他社テンプレートご利用の場合は、トンボが付いた状態で結構です)
- 解像度はマニュアルの通り作成した(カラー:350dpi、グレースケール・モノクロ二階調:600または1200ppi)
- 文字は全てラスタライズした
- レイヤーは統合している(多色表紙などの場合は、不要なレイヤーを削除した)
- 不要なアルファチャンネルを削除した(Photoshopのみ)

【5】Illustratorデータチェック項目

- 作成サイズを原寸で正しく作成した
- リンク画像は埋め込みせず正しくリンクし、フォルダ内に同梱した
- 文字はすべてアウトライン化した
- トンボの外に不要なオブジェクトはない

【6】PDFデータチェック項目

- 作成サイズを原寸で正しく作成した
- フォントはすべて埋め込みした
- 塗り足しは足りている(※周囲が白の場合は塗り足し不要です)
- 文字原稿はノド側(とじ側)が詰まり過ぎていないか確認した

13

ご入稿前の注意点



**完全原稿で
ご入稿ください**



**入稿後は原則
差し替えが
できません**



**スムーズにやりとりが
できるご連絡先を
お知らせください**



**ご不安な点は
入稿前にお早め
にお問合せください**

1.完全原稿でご入稿ください

弊社の印刷商品は、お客様ご自身で原稿をお作りいただく「完全原稿でのご入稿」を前提としております。「完全原稿」とは、原稿・データに問題がなく、弊社で手を加えることなく印刷が可能な状態の原稿を指します。
※弊社での組版(有料)をご希望の場合は、事前にお問合せください。

2.入稿後は原則、原稿の差し替えができません

事前にお手元にて十分に原稿をご確認のうえ、ご入稿いただきますようお願いいたします。

弊社での原稿のチェックは、印刷が可能か製造の進行上で妨げがないかの確認をおこなっており、絵柄・原稿内容・レイアウトなどの問題についてはご連絡ができません。

やむをえず差し替えを行う場合は、作業状況に応じて差し替え手数料を頂戴いたします。

ご依頼内容によってはご希望の納期に間に合わなくなることもございますので、

入稿前には念入りに確認をした上で、間違いの無い原稿をご入稿ください。

また、至急の対応を要しますので、必ずお電話でご一報ください。

※メ切前のご入稿であっても、入稿連絡後の差し替えは有料です。

3.スムーズにやり取りができる方法・お電話番号やメールアドレスをお知らせください

原稿において不備を発見しましたら、お電話またはメールにてお問合せをいたします。

繋がりのやすいご連絡先を緑陽MyPageの登録情報や、ご注文時備考欄へご記入ください。

長期にわたりご連絡が取れない場合、同意なしで印刷へ進めたり、割増料金が発生することもございます。

納品までは弊社からの連絡にご注意ください。

※お問合せを減らすため、ご注文時にお問合せ不要な情報は「その他備考・ご要望欄」にご記入ください。

例:「〇ページの塗り足し不足は了承済みにつき連絡不要」

4.原稿作成方法や仕様など、ご不安な点は入稿前に余裕をもってお問合せください

完全原稿ではない・仕様が決まっていない状態でのご注文による印刷作業の遅延は入稿遅れとなり、

割増料金が発生することもございます。準備されている原稿のサイズ・解像度等がご不安な場合は

1~2ページ分のサンプルページをお送りいただければ確認することも可能です。

14 ご注文の流れ



Web決済(クレジットカード等)の場合、ご入稿受付完了後の決済になります

■ お客様 □ 緑陽社 ✉ メール



商品には万全を期しておりますが、万が一問題がございましたらお問合せください
TEL:042-351-1900 メール：info@ryokuyou.co.jp

15 原稿メ切と納品(お届け日)について

お届け希望日によって、原稿のメ切日が設定されます

メ切時間は 【早割～通常メ切:昼12時】 【割増メ切:午前10時】
メ切時間を過ぎると、翌営業日のお取り扱いとなります。

メ切例: カラーセットをご利用の場合

日付	3/8	3/9	3/10	3/11	3/12	3/13	3/14	3/15	3/16	3/17	3/18	3/19
メ切		弊社休業日	弊社休業日	早割10%OFF		通常メ切	割増10%UP		弊社休業日			お届け日
営業日数	8営業日			7営業日	6営業日	5営業日	4営業日	3営業日		2営業日	1営業日	

上記のような営業日の場合、通常メ切料金でご入稿なら「3/13入稿・発注 → 3/19納品」となります

※「営業日」とは、弊社の休業日を除いた日数です。弊社休業日は同人誌サイトTOPページをご確認ください。

※本の仕様、加工オプションの有無、ページ数、校正刷りの有無などにより、メ切が変動いたします。

セット商品は「自動見積&予約システム」にてメ切をご確認いただけます。

※北海道・九州・沖縄・中国・四国への納品は配送に中1日掛かりますので、自動見積システムの「最初の納品希望日」は納品希望日の【前日】をご選択ください。
離島や一部地域への納品はさらに日数が掛かる場合がございますので事前にご相談ください。

「早割メ切」と「割増メ切」について

できるかぎりお安く作りたい場合、メ切からお届けまでの期間が長い「早割メ切」をお選びください。

お急ぎの場合はメ切とお届けの期間が短い「割増メ切」をご検討ください。(短納期のため、仕様や部数に制限があります)

16 リンク集

初めてのお客様へ



冊子セット商品



加工オプション



割引・サービス



メ切



緑陽MyPage
新規登録



スタンダードコース
自動見積&予約



デジタルコース
自動見積&予約



カスタムコース
個別見積



ご利用案内



ご不明な点はお気軽にお問合せフォームへご連絡ください。

お客様の大切な本づくりを丁寧にサポートいたします。

ご予約・ご入稿を心よりお待ちしております。

お問合せフォーム



緑陽社 原稿作成マニュアル

1.原稿作成の基本

発行日 2024年10月27日
発行者 株式会社 緑陽社
連絡先 〒183-0033
東京都府中市分梅町3-58-1
TEL : 042-351-1900
FAX : 042-351-1901
MAIL : info@ryokuyou.co.jp
WEB : <https://ryokuyou.co.jp>